

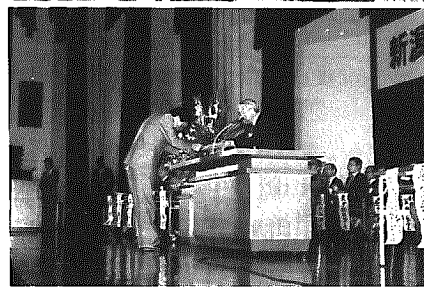
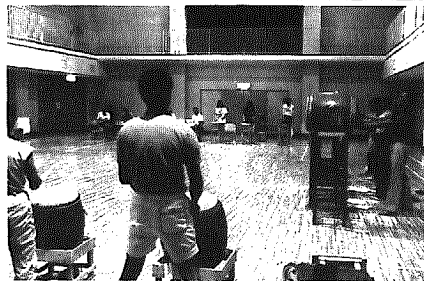
信濃川岸に響く1000人太鼓

黒埼からは29人が参加

八月五日、新潟市の信濃川やすらぎ堤で「新潟県農業振興千人太鼓」が行われました。県内全市町村の農業関係者約一千人からなる「和太鼓隊」を編成し、県農業の力強さを示そうと行われたもの。

黒埼町からは二十九人が参加（参加者はこの記事の最後を参照ください）。参加者の一人で宮太鼓を担当した種村清松さん（板井）は「本当にたくさんの方が集まって、豪壮でした。不思議とみんなよく合いましたね。どうせならもっと若い者から出てほしかったな」。

また、樽を担当した坂井かよ子さんは、「こうして出るようなイベントが今まであまりなかったのですが、みんな好きで樽をやっている子ばかりなので、発表の場としてとてもよかったです。せっかく編成された太鼓隊、今は「農業まつり」など町のイベントなどでも活躍するようにがんばら、という声もありました。



写真上／8月5日、新潟市の信濃川やすらぎ堤で行われた1000人太鼓での黒埼町からの参加者中／8月2日、農村環境改善センターでの練習。下／金子県知事から表彰状を手渡される金子正一さん。

産物供給基地確立推進運動のサブネームの入賞者も発表され、黒埼町から金子正一さん（焼鮎団地）の「パワーアップ新潟園芸一〇〇プラン」が入選、堀和夫さん（鳥原本村）の「フレッシュ新潟園芸二十一」が佳作に選ばれました。

千人太鼓の前に新潟県園芸振興運動十周年記念大会が、新潟市体育館で開かれました。

園芸産地の育成と園芸振興に功績のあった人として、園芸振興功労者表彰を黒埼町から戸枝勝蔵さんと浅妻力さんが受けました。また、黒埼町野菜部会（代表・戸枝勝蔵さん）が園芸労働力改善表彰を受賞しました。さらに、今年度から六年間進められる県の園芸生産物供給基地確立推進運動のサブ

ほんの一冊

「ホビットの冒険」 J・R・R トールキン作

瀬田貞二訳 (岩波書店)

トールキンの「指輪物語」の前哨戦とも言える物語。ホビット小人のビルボ・バギンズが、トーリン他

十三人のドワーフ小人に、忍びのものととして雇われて、竜に奪われた財宝を取り戻していく冒険である。ビルボは決してスーパーマンのようなヒーローではなく、良心的で誠実な性格と機知に富んだ発想とが彼の持ち味である。魔法使いガンダルフをはじめ登場人物はみな人間的で魅力的である。エルフやゴブリン、トルルといった西欧の伝説のキャラクターもたくさん出てきて、大人も子供も楽しめる一冊です。(紹介者・中山佳奈恵)

人の動き

7月末日現在	(前月比)	【前年同日比】
人口	23,687 (-21)	[+199]
男	11,613 (-15)	[+102]
女	12,074 (-6)	[+97]
世帯	6,400 (-5)	[+113]
7月1日～末日		
出生	21	転入 38
婚姻	10	転出 70
死亡	10	



来月号の表紙

ねたきりとかボケとか、老後の健康が問題になっていきます。そこで、どうしたらそうしたことが防げるかの特集を一つやってみたく考えています。で、老後に備えてわたしの健康法みたいなことを取り上げる予定です。

